

平成 28 年 6 月 20 日

熊本県病院薬剤師会会員各位

熊本県病院薬剤師会 会長 齋藤 秀之

第 179 回 熊本県病院薬剤師会研修会 開催のご案内

謹啓

会員の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、標記研修会を下記のとおり開催いたします。

ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

日 時 平成 28 年 9 月 10 日 (土) 14:15 ~ 17:30
場 所 熊本大学医学部附属病院 医学総合研究棟 3 階 講習室
熊本市中央区本荘 1 丁目 1-1-1 TEL.096-344-2111
参 加 費 500 円 (ただし、病薬会員および学生は無料)
研修単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 2 単位 申請中
(Ⅱ-6:1 単位、Ⅳ-1:1 単位)

プログラム

1. 情報提供 14:15~14:30

抗がん薬曝露の現状と製薬会社の工夫 ~オンコテインバイアル~

ホスピーラ・ジャパン株式会社

2. 一般講演 14:30~16:00 (90 分、Ⅱ-6)

「劇症型悪性高熱症に対するダントロレン治療の経験
—ダントロレンの緊急使用および調達上の問題点—」

熊本機能病院 古賀 秀美 先生

「スルバクタム/セフォペラゾンによる肝機能および腎機能検査値異常の実態調査」

熊本機能病院 下田 賢一郎 先生

「当院における関節リウマチ患者の抗リウマチ薬使用状況」

くまもと森都総合病院 須古 杏子 先生

「Comparison of predictive accuracy of teicoplanin concentration using creatinine
clearance and glomerular filtration rate estimated by serum creatinine or cystatin C.」

熊本再春荘病院 小園 亜希 先生

3. 特別講演 16:00~17:30 (90 分、Ⅳ-1)

司会 熊本大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 齋藤 秀之 先生

「臨床現場で求められる薬剤選択とマネジメント
~がん薬物療法の安全性評価と曝露対策~」

演者 大分大学医学部附属病院薬剤部 教授・薬剤部長 伊東 弘樹 先生